

## 輝けるシルバー世代



9月は敬老月間です。全国の高齢者は3296万人（平成26年）人口に占める割合は25.9%。8人に1人が75歳以上という驚異の数字です。

ここ京丹後市丹後町はさらに日本の先端をいくような驚くべき数字です。平成22年の国勢調査では高齢化率は36%でした。今や40%に迫っています。

「敬老の日」は多年にわたり社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う日とされており、お年寄りの知恵をかりてよりよい社会にしていく、という意味がこめられています。ここいちがお園でも様々な人生を歩んでこられたご利用者からその人生の物語を聞かせていただく機会がたくさんあります。うれしい経験、悲しい経験などの人生経験を積んでこられただけに一つ一つのエピソードには重みを感じます。

### 人生のエピソード

- ・よ一働きました。バリバリ現役時代のエピソード  
ちりめんを織ったり、売りに歩きました。儲かりました。  
漁師 行商 養蚕など丹後ならではの仕事満載
- ・丹後大震災や38豪雪(昭和38年)の天災エピソード  
間人地区だけは岩盤で地震にはびくともせん！
- ・自分が家族を持った時、子供ができた時のエピソード  
京都や大阪の大学にやりました。家も建てたで。
- ・戦争の時のエピソード  
召集令状がきて行ったら終戦だった などなど  
★話し出すと止まらないようです..興味深い

### No.2 人と交流する

9月13日の特養敬老祝賀会では22名のご家族様の参加がありました。デイや小規模多機能施設にもいろいろな方々が慰問に来て下さいました。人の出入りがあると地域の皆様とつながっていると実感できます。お祝いをしてもらうことはうれしい事です。



在宅でも、施設でも、自分らしく生活ができるための秘訣とは何でしょうか。ご利用者と共にある中で感じる事をベスト3にしてみました

### No.1 美味しく食べる

美味しくモリモリと完食される姿からは生命力を感じ、見ている方も元気がでます



職員も美味しくいただいでもらおうと知恵をしよう

### No.3 好きな事が続けれる

天気が良い日にアジ釣りに行ったり、ドライブに行ける体力や気力があることは素晴らしい事です。行った先では地域の方たちとの交流も楽しみの一つです



## 魅力発信！

NHKのネガティブキャンペーンなどで失墜した福祉施設のイメージを回復させ、福祉の仕事の素晴らしさを伝えよう、と作成された「介護男子スタディーズ」。

当法人ではこの制作費のほんの一端(1/100)を担いました。全国的に福祉の仕事が選ばれない実情があり、介護現場の人材不足は深刻です。この本を手にとりいただき福祉の仕事の価値ややりがいを少しでもご理解いただければと切に願っています。



【寄贈先】  
京丹後市内の中・高等学校 京丹後市内の図書館  
宮津市以北の高等学校 京丹後市社会福祉協議会

### 1 近隣施設とスポーツ交流会



9月25日 近隣の施設同士でソフトバレーボールを楽しみました。男子は優勝、女子は2位と健闘。日頃の思いをボールにぶつけた？ いい汗かきました。



ボウリング大会ではアベレージ200越え！を出して大活躍でした。

### 2 消防訓練

9月18日 夜間想定消防訓練を実施しました。特養洗濯場から出火宿直者・夜勤者から緊張感が伝わります。初期消火 避難誘導と職員もきびきびと動きます。同じ事を繰り返すことが大切。訓練は地道に行っていきます



### 3 と根性朝顔

なんと！アスファルトを突き破り、今ごろ朝顔が..



### 9月のボランティア様

- 特養 女性の船様 井上尚樹様 天理教様  
むつみ会様 つくしんぼ様
- デイ 大正琴あすなろ様 女性の船様  
京丹後市立丹後図書室様
- いわき 京丹後市立丹後図書室様 吉岡様  
宗村様
- あきば 大正琴あすなろ様 間人小5年生様
- クラブ 東恵美子様 廣瀬保子様

ありがとうございました

### 10月の予定

クラブの予定			
生花	6日	手芸	2日 16日
書道	5日		
	11日	秋祭り	
	12日	町民運動会	
	18日	車いす駅伝	
	18日	特養家族会清掃デー	
	28日	職員検診	

11月7日は介護オープンデー  
ぜひお立ち寄り下さい



初めての取り組みとしていわきの里から飛び出し、地域での茶話会を企画しました。年齢を重ねても、体が不自由になっても住み慣れた地域で、顔なじみの中で生活をしていくには、より具体的に提案させていただきました。

またいわきの里で行っている体操やゲームも紹介させていただきました。これからも他地区での開催を企画中です

グループホーム

ちぎれ絵作中



なかなかうまく貼れんなあ..

10月の文化祭出品作品を作成中です。力作です



辻氏の手品と歌で楽しい時間があっという間に過ぎました。次回の茶話会は10月16日です。お楽しみに！



9月7日15日は間人小学校5年生が職場体験・慰問に来て下さいました。7日は車椅子を押してもらいなどの体験してもらい、15日は歌やリコーダーの披露、各自で考えてきてくれたゲームをご利用者と一緒に行われました。沢山の子ども達とふれあえて、皆さんとても良い表情をしておられました。



9月6日は小泊区宇祭り、雨が降る中あきばの里の前まで元気な子供たちが担ぐ屋台が来てくれました。元気に屋台を担ぐ子供たちを見て、こちらも元気をたくさんもらいました。

## いちがお園感染症委員会からのお願い



ずいぶん秋らしくなりました。あと1ヶ月もすればノロウィルス、もう少し先でインフルエンザの流行が心配される時期を迎えます。施設や学校等のように、多くの人が集まる場所では集団感染がおりやすい状況です。

感染予防で大切な事は

- ①うがい
- ②手洗い
- ③早期発見と対処



ノロウィルスについては、嘔吐物や下痢便の中に多量のウィルスが含まれていますので、その処理の仕方も重要です。

「知らないうちに大勢の人にうつってしまった」という事がないよう、皆様のご協力をお願い致します。

状況によっては、サービス利用をお断りさせて頂く場合がありますが、ご理解下さい。

## 研修会の季節



9月29日 法人では全職員を対象に感染症の研修会を行いました。講師に弥栄病院より高原医師に来ていただき、インフルエンザやノロウィルスなど、流行期に備えた予防の知識などを教えていただきました。ご利用者の皆様を守るためには職員がチーム一丸となって環境整備を行い、職員の力でやっつける気持ちを持つ事が大切であると改めて心に刻んだ研修でした。また、看護師さんも2名来て下さいました。現場の看護師さんのお話は説得力があり、すぐにも実践できる内容です。感染症の考え方は変わって行くので情報を収集し、共有できるように努めていきたいと思っております。うがい、手洗いと基本を守る事、予防はこれにつきるということです。



夜の全体研修 きょうぎゅう 詰めで話に聞き入ります

在宅介護支援センターでは年に3回、事例検討会を開催し日々研鑽しています。9月18日は弥栄町と合同研修会が開催され出席しました。当日は弥栄町のケアマネジャー・丹後包括支援センター・弥栄包括支援センターの方も参加され、いつもと違う視点での意見を聞かせていただく機会となりました

